

近畿中国局フォレスターNEWS

ケーススタディ地区の支援チームで打合せを実施



第1回支援チーム打合せ

広島県、広島北部森林管理署、広島森林管理署では、ケーススタディ地区に設定した広島県神石高原町へ技術的援助等(フォレスター活動)を行うための支援チームを設置し、4月11日に広島森林管理署会議室において第1回支援チーム打合せを実施しました。

神石高原町は、昨年度、署と県の森林総合監理士(フォレスター)等が連携し、森林整備計画の策定支援に取り組んだ地区です。

同計画の策定支援に引き続き、ケーススタディ地区として同計画の実行に向けた支援等を行っていくこととしており、当日は、ケーススタディ地区で取り組む内容や当面の予定、支援メンバー等について打合せました。

今後は、神石高原町等の関係機関と連携して、効率的な木材生産活動となる候補地の洗い出しを行い、民有林と国有林が一体となった森林共同施業団地化等の取組を進めていくこととしています。

※**ケーススタディ地区**とは、市町村森林整備計画の策定・実行監理等のフォレスター活動に際し、国有林としての支援の取組過程や方法等を実地で検証していくために設定する地区のことです。

ここでの取組は、フォレスター活動の事例の一つとして、他の地域に普及・啓発していくことを目的としています。

市町の新任担当者を対象とした研修会を開催

4月21日、一般社団法人広島県森林協会の主催により、広島県土地改良会館で、広島県内市町における林業担当新任者を対象とした「森林・林業業務市町新任者基礎研修会」が開催されました。

当日は、広島県のフォレスターと共に広島森林管理署のフォレスターが講師として参画しました。研修会には、7市2町、広島県林業課から、計19名の参加がありました。

広島県のフォレスターからは、①県内の森林・林業の概要、②育林技術(苗木、造林、保育)、③木材生産(作業システム、林業機械、路網)、④木材の利用と流通、⑤森林保護(病虫害)、⑥森林計画制度(整備計画、経営計画等)、⑦森林・林業施策(アクションプログラム)など、市町の林業担当者が業務で必要となる林業技術等の知見について説明が行われました。

広島森林管理署のフォレスターからは、①広島県内の国有林の特徴、②国有林の重点取組事項について説明を行いました。

広島森林管理署は、今後も広島県と連携して、国有林のPRを行うとともに、市町への支援を実施してまいります。



広島森林管理署からの説明

編集後記

今号では、本年度から始まったケーススタディ地区における取組と、署フォレスターが講師となった市町の新任担当者を対象とした研修会を記事にしました。フォレスター活動として、先駆的な取組ではないかと考えています。今後も国有林はもとより民有林担当者の方からも情報提供をいただいで、情報共有に努めたいと思いますので、よろしくお祈りします。

林野庁

近畿中国森林管理局

技術普及課



国民の森林・国有林

TEL: 06-6881-3524 FAX: 06-6881-2055

URL: <http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/>

〒530-0042 大阪市北区天満橋1丁目8-75